

政策 01 安全・安心に関する政策

施策 02 上水道の安定供給

あるべき姿

安全な水道水を安定的に使用することができます。

施策の成果状況と評価

指標	水質基準不適合率（％）	基準値 (H27)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R03)	対 基準値
		【水道課】	0.0	0	0	0.0
評価	(状況) 水質基準不適合率は、前年度と同様に0％でした。					対 前年度
	(要因) 管路の管洗浄作業や定期的な水源井の点検、配水池等の清掃業務を例年どおり実施したことが挙げられます。今後も適正な水質の維持管理に努めます。					☀ (向上)
						目 標 達成度
						☑ (達成)

指標	年間給水制限日数（日）	基準値 (H27)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R03)	対 基準値
		【水道課】	0	0	0	0
評価	(状況) 湯水や水道施設の事故等のために、減圧などによって給水制限した日数は、前年度と同様に0日でした。					対 前年度
	(要因) 水道施設の日常点検をはじめ、設備等の更新や維持管理に努めてきたことが挙げられます。今後も安定供給に努めます。					☀ (向上)
						目 標 達成度
						☑ (達成)

基本事業の成果状況と評価

基本事業01 安定した水道水の供給

指標	水道施設利用率（％）	基準値 (H27)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R03)	対基準値
	【水道課】	56.7	57.9	56.8	57.0	☀️ (向上)
評価	(状況) 水道施設の効率性を表す施設利用率は、基準値(56.7%)と比較して、0.1ポイント向上しましたが、前年度(57.9%)と比較して、1.1ポイント低下しました。					対前年度
	(要因) 一日の平均配水量が減少したことが挙げられます。今後も、安心安全な水道水の供給に努めます。					☔️ (低下)
						目標達成度 ■ ■ ■ (中)

基本事業01 安定した水道水の供給

指標	浄水場事故割合（件/10年・箇所）	基準値 (H27)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R03)	対基準値
	【水道課】	0	0	0	0	☀️ (向上)
評価	(状況) 浄水場事故割合は、前年度と同様に0%でした。					対前年度
	(要因) 浄水場内の施設、機器の故障に起因した事故等による停止事故が発生しなかったことが挙げられます。今後も施設の信頼性を確保できるよう計画的な更新・維持管理に努めます。					☀️ (向上)
						目標達成度 🏰 (達成)

基本事業01 安定した水道水の供給

指標	管路の事故割合（件/100km）	基準値 (H27)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R03)	対基準値
	【水道課】	0	0	10.1	0	☔️ (低下)
評価	(状況) 管路の健全性を示す管路の事故割合は、前年度(0%)と比較して、10.1ポイント低下しました。					対前年度
	(要因) 管路工事施工による事故は0件でしたが、老朽管等の自然発生的な漏水修繕が増加したことが挙げられます。					☔️ (低下)
						目標達成度 ■ ■ ■ (低)

基本事業02 安全な水道水の供給

指標	水源の水質事故件数（件）	基準値 (H27)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R03)	対基準値
	【水道課】	0	0	0	0	☀️ (向上)
評価	(状況) 水源の突発的水質異常のリスクを表す水源の水質事故件数は、前年度と同様に0件でした。					対前年度
	(要因) 定期的な原水水質の検査や水源施設（深井戸）の維持管理を実施したことが挙げられます。今後も給水に必要な水量を安定的に確保できるよう水源施設の計画的な維持管理に努めます。					☀️ (向上)
						目標達成度 🏰 (達成)

